

施策評価シート(平成28年度実績)

基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保
重点的方針	地域コミュニティの醸成支援
概要	<p>少子高齢化の進展・働き方の変化等から、地域活動の人材が不足し、地域コミュニティの維持が難しくなっている地域が出てきています。</p> <p>そのため、子育て世代や元気な高齢者等、全ての世代がコミュニティ活動に参加しやすく、安心・安全に住み続けられるコミュニティの醸成を支援します。</p>

基本計画(分野別方針)事業名	実施計画 事業数	総合評価
(1) 官民協働によるまちづくり活動の推進	2	B
(2) コミュニティ活動支援	3	B
課題 (箇条書き)	<p>・「二宮町空き家バンク」の運用を開始したが、登録件数並びに成約件数共に伸び悩んでいる。</p>	

総合 評価	<p>A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き施策を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 施策を推進するためには、事業を改善する必要がある D: 施策全体を見直す必要がある</p>	B
	<p>説明</p> <p>地域コミュニティの醸成支援のため、プロジェクトは予定通り進行しているが、一つ一つの実施計画事業については、一色小学校区地域再生協議会の自走に向けた支援、地域活動支援交付金の見直し、空き家対策の検討など、さらなる推進を図るため、一部事業を改善する必要がある。</p>	
	<p>方向性</p> <p>一色小学校区地域再生協議会については自走することを共通の目標に持ち事業の絞り込みを行う。 地域活動支援交付金については、全体的な仕組みを見直す。 空き家の利活用と並行して、空き家の適正管理の取り組みについて計画に位置付けていく。</p>	

◎最終評価者[庁内評価委員会]

<p>A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き施策を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 施策を推進するためには、事業を改善する必要がある D: 施策全体を見直す必要がある</p>	B
<p>意見等</p> <p>生活の質の向上と定住人口の確保を実現するために、地域コミュニティの醸成支援は重要な施策であることから、各種取り組みを推進したところ、具体的な事業は概ね予定通り進んでいるものの、十分とは言えず、一部改善し、推進する必要がある。</p> <p>今後さらに推進するために、地域と町が地域コミュニティの現状と課題について共通の認識を持った上で、地域の担い手として、町民をはじめ、多様な主体が行動を起こすための機運醸成を図る。併せて、地域活動が活発に、そして自立した活動が展開できるよう、地域活動支援交付金のあり方を見直し、地域コミュニティの活性化に繋げていく。</p>	